

対面開催

GFP 超会議

輸出×SDGs～持続可能な輸出のカタチ～

日時

2023年 3月16日(木)

申込
(必須)

現地参加
締切済

会場

アクセンチュア・イノベーション・ハブ東京
東京都港区三田一丁目4番1号住友不動産麻布十番ビル

※当選は事務局メールをもって代えさせていただきます

ワークショップ

10:00-13:00

“未来志向”で今後の輸出品目・プロモーション方法等を討議

2030年～に向けて輸出の未来を共創するために、GFPを通じて“私たちは”どのような取組を進めていくべきか、“マーケットイン”でのメニュー・食べ方提案中心に協議

セミナー

14:00-16:30

14:00-15:30 持続可能な輸出を行う先進事業者による講演

生産者・食品メーカー・商社等より輸出 x SDGsの切り口の輸出事例を共有

15:30-16:30 参加者 ↔ 登壇者双方向でのディスカッション

輸出課題・今後の取組方針等について質疑・討議

試食 & 交流会

17:00-19:00

参加事業者間のネットワーキングを目的に、参加者が産品を持ち寄り試食・交流

シェフをお招きし、参加事業者様の産品を使った料理を試食しながらネットワーキング。対面開催ならではのイベントを通して、先進事業者を交えて様々な見交換ができる場を提供します！

主催

MAFF
農林水産省

accenture

超特別協力 株式会社ドワンゴ

登壇予定者概要

先進的な輸出事業者による輸出に係る取組等をオンラインセミナー形式で実施します。

輸出 x SDGsの方向性・取組の必要性



大橋 聡
農林水産省

輸出産地形成室長。ESG・SDGsに対応した取組の必要性和、輸出の方向性について講演



小栗 史也
アクセントチュア

輸出支援はもちろん、SDGs戦略策定・自社取組等の実績も踏まえSDGs×輸出の必要性・可能性について講演

持続可能な輸出を行う先進事業者による講演 ※予定

長谷川 有朋
百笑市場

環境に優しい包材の使用、米集荷に係る輸送トラックの効率的な活用によるCO2削減等、経済性と環境負荷低減の両立を目指す

熊久保 和宏

みずほリサーチアンドテクノロジー

コンサルティング本部の環境・エネルギー・社会保障・まちづくり・インフラ・先端技術・DXに対する専門性・知見・ノウハウ・ネットワークを活用し、企業のサステナブル経営を支援

後藤 大輔
萌す

水泳インストラクター等を経て沖縄にて同社創業。小売・EC・ライブコマース向け中心に、品目横断での輸出を推進

鷺足 恭子
ジュー・ファーム

沖縄県久米島を中心に海洋深層水・環境循環型で養殖牡蠣を生産しており、現在香港向けに輸出

玄 成秀
Agnavi

日本酒ブランド「一合缶」を立上、全国約70の酒蔵日本酒を東南アジア等に輸出。積載効率を大幅に向上

阪東 高英
阪東食品

近隣農家と連携し有機柚子を生産。搾汁残渣をクラフト飲料に活用し、SDGs・地域の売上向上に貢献

問い合わせ先

アクセントチュア株式会社 GFP事務局 [受付時間：平日10:00～18:00]

担当：扇澤、中塚、吉満、小栗

電話：070-4199-1640 メール：Agri_Exportation_JP@accenture.com



公式ホームページ
<http://www.gfp1.maff.go.jp/>



公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/maff.gfp/>



当イベントはGFP 登録者を対象としております。未登録の方は、GFP 公式ホームページよりご登録をお願いします。

※新型コロナウイルスの影響等により記載内容は変更になる可能性があります